

越前市長 奈良 俊幸 様

錦秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から一年七か月が過ぎ、塩竈では秋の風物詩であるメバチマグロ「三陸塩竈ひがしもの」水揚げの最盛期を迎えております。

市民生活も復旧から復興へと進むにつれて、だいぶ落ち着きを取り戻してまいりました。本市では震災後いち早く災害公営住宅の建設に着手するなど、元の暮らしに向けて、着実に歩みを進めております。

これもひとえに貴市職員の諸山陽一様をはじめとする全国各地から派遣いただいた職員の皆様のご尽力と、物心両面でのお力添えがあつてのことと、本市職員はもとより、市民一同心より感謝を申し上げます。

復興への道のりは長く険しく、これからがまさに正念場です。一日も早く市民の笑顔と活力に満ちた郷里塩竈を取り戻すことが、いただいたご支援に報いることと存じます。今後も、派遣職員の皆さまと力を合わせ、職員一丸となって復興に取り組む所存でございます。

末筆ながら、奈良俊幸市長様をはじめ、貴市職員の皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げます、お礼の挨拶とさせていただきます。

平成二十四年十月十八日

宮城県塩竈市長 佐藤 昭